

経営法友会 2025年度研修会開催のご案内

ゼミナール講座

〔リスクマネジメント・コンプライアンス対応〕

WELCOME

本講座のねらい

本講座は、**実務経験5年程度以上**の法務担当者を対象として、平時におけるコンプライアンス対応事案を題材に、グループごとの事前検討および講義当日のディスカッションを通じて、各事案に応じた社内外における実務対応を学びます。

それぞれ規模や業種、経験の異なる他社の意見を聞きながら、グループとしての見解をまとめ、経験豊富な講師陣と議論を深めていくことで、多くの学び、気づきが得られる貴重な場となることでしょうか。皆様のお申込みをお待ちしております。

SUMMARY

受講資格 実務経験5年程度以上。事前のグループ検討会（ZOOM利用）に参加できる方

講義日程 第1講：5/12（月） 第2講：6/3（火） 第3講：6/23（月）
第4講：7/15（火） 第5講：8/5（火）

第1講のみ14時30分～17時 ほかに15時～17時 ***講義以外に事前のグループ検討時間を要します。**

会場 第1講～第4講—AP日本橋（東京都中央区日本橋3-6-2—日本橋フロント—6F）—
第5講———AP東京八重洲（東京都中央区京橋1-10-7—KPP八重洲ビル）—
商事法務研究会 会議室（東京都中央区日本橋3-6-2—日本橋フロント3階）

募集期限 4/25（金）

募集定員 16名

受講料 1名につき55,000円（税込）

請求書 5月中にメールにて送付予定（支払期限：7/31（木））

キャンセルポリシー 4/25（金）以降のキャンセルは、受講料の全額をご負担いただきます。

NOTES

講義の進め方

第1講では講義にあたってのオリエンテーションののち、その場で課題に取り組みます。

第2講以降では、事前課題を**各自で検討**したうえで、**グループごとに検討・提出**し、各講当日の講義に臨んでいただきます。講義では、グループごとに検討結果を発表し、他のグループからの質問、講師からの解説を加える形で進めます。

*事前のグループ検討にZOOMの利用ができない方はご受講いただけません。あらかじめご了承ください。

*グループ検討は各講2回程度（1回1時間程度）を目安に、日程はグループごとに調整していただきます。

◆受講者には、**5/8（木）までに改めてメールにてご案内を差し上げます。**

*期日までにのご案内が届かない場合、事務局までご一報ください。

お問い合わせ先（経営法友会事務局）

E-mail : keieihoyukai3@shojihomu.or.jp / TEL : 03-6262-6745

CONTENTS

第1講 インTRODクシヨン・グループ検討

5/12 (月)

14時30分～17時

〔講師〕 町野 静 氏 (弁護士法人イノベンティア 弁護士)

吉田倫子 氏 (岡村綜合法律事務所 弁護士)

本講座の進め方についてご案内後、コンプライアンス全般について注意すべきポイントについて検討します。また、グループに分かれて、今後の検討スケジュール等を調整します。

第2講 営業秘密

6/3 (火)

15時～17時

〔講師〕 飯島 歩 氏 (弁護士法人イノベンティア 弁護士)

課題提出日：5/27 (火)

同業種に転職した従業員が営業秘密である技術情報を持ち出した可能性が高いことが判明した場合において、転職元と転職先、それぞれの立場からの対応と、今後求められる社内対応を検討します。

第3講 下請取引

6/23 (月)

15時～17時

〔講師〕 志田至朗 氏 (弁護士法人志田・金子法律事務所 弁護士)

金子桂輔 氏 (弁護士法人志田・金子法律事務所 弁護士)

課題提出日：6/16 (月)

発注側と下請業者との交渉場面において、価格転嫁などいくつかのケースから、発注側としての対応（当局調査も含む）を検討します。

第4講 内部通報

7/15 (火)

15時～17時

〔講師〕 内田清人 氏 (岡村綜合法律事務所 弁護士)

課題提出日：7/8 (火)

内部通報制度を通じて判明したパワーハラスメントのケースを題材に、法務部門が関与する内部通報対応のほか、未然防止の取組みを検討します。

第5講 海外贈賄

8/5 (火)

15時～17時

〔講師〕 五味祐子 氏 (国広綜合法律事務所 弁護士)

課題提出日：7/29 (火)

海外で許認可申請の際に金銭を要求された（支払ってしまった）ケースなどから、法務部門としての対応のほか、赴任者に向けた未然防止策を検討します。